

大津広報

1966-4

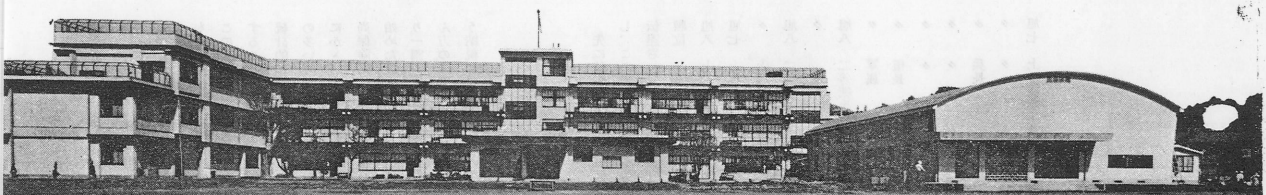
-00-

開校の歴史

大津市立大津小学校は、明治二十二年（一八九九年）に創立された。創立以来、大津市の発展と共に歩んで来た。戦後、大津市の人口が増加し、児童数も急激に増加した。このため、校舎の増築や校庭の拡張が必要となった。昭和三十三年（一九五八年）に、現在の校舎が完成した。この校舎は、大津市の発展と共に歩んで来た。戦後、大津市の人口が増加し、児童数も急激に増加した。このため、校舎の増築や校庭の拡張が必要となった。昭和三十三年（一九五八年）に、現在の校舎が完成した。

大津市立大津小学校の沿革

大津市立大津小学校の沿革



新装なった大津小学校



能率をよくするための五ヶ条

第一條
重みづけをせよ

もつとも重要なことから手をつける

第二條

目標をきめよ

いつまでにどれだけの程度(%)

第三條

アイデアを出せ

「アイデア」は頭の働きの産物である

第四條

計画をたてよ

なにをいつどこでどのように

第五條

人にまかせよ

どの部分は自分でどの部分は他人に

-
- 2……能率をよくするための五ヶ条
 - 3……大津町議会定例会開催統本年度町予算のあらまし
 - 4……大津小学校落成▶働く少年を励ます会
 - 5……大津町農林行政のあらまし
 - 6……町長に便りを出そう▶大津バイパス問題▶退職消防団員に退職報償金を支給
 - 7……愛の献血▶町の結核予防事業総数表彰を受ける▶し尿処理場本決り▶護川中学校プール完成まじか
 - 8……自作農資金貸付要領▶購入牛の補助検査
 - 9……保険証が新しくなりました▶保険税一世帯当たり平均一万五百円▲郵便局だより
 - 10……この子らを交通事故から守ろう▶自衛官募集中▶固定資産税一期分集合徴収
 - 11……若草学園だより▶ホジロ、メジロ等の補養飼養
 - 12……善意▶福祉年金の定時届五月九日より▶妊産婦に牛乳一年間無料で配給
 - 13……学校給食費の増額▶農地の無断転用防止▶大田黒敏夫氏の功績をたたえる
 - 14 町村合併してはや十年▶春の一斉清掃運動▶大津の文化財
-

第一回大津町議会定例会開催

三月十日午前十時より大津町議会議場に招集され開会
 (会期十日間 議案第一号より議案第二十三号まで一括上
 提され各常任委員会において慎重審議がなされ二件が議
 会修正可決し他の二十一件については原案通り可決決定
 されました。

本会期は昭和四十四年度大津町一般会計と特別会計

(二) 主なものをおおよそ広報三月号に公開された通りで
 り主なものを御紹介しますと次の通りであります。

- 一、人事関係 大津町助役 武田治男殿
- 大津町固定資産評価審査委員会 委員 田上豊人殿
- 委員 守田運近殿 委員 瀧本鶴喜殿
- 菊池郡菊陽村外四ヶ町村し尿処理組合議会議長 西本實利殿 議員 石崎日出男殿
- 二、昭和三十九年度予算関係
- 一般会計 武億六千貳百九拾参万八千円

本案についてはおおよそ広報三月号に公開された通りであるが、歳入面で町有林処分代一千万円が計上されてきたが議会としては現今の経済変動からみて金で積立てるべきか物で持つているべきかと論議され今年度は町有林の処分はしないとの結論に達し歳出面で総務費、民生費衛生費、土木費、に於いて慎重審議し原案を一部修正して可決決定されました。

水道特別会計 老千四百五万参千円(原案可決)
 国民健康保険特別会計

事業勘定 七千五百七拾万四千円
 直診勘定 六百拾万貳千円(原案可決)

本案の事業勘定については関連した保険税条例の議案も提案されていて重ねて審議しましたが一世帯当老千五万五千円と原案を示されたので議会としては歳出面から各款毎に慎重に審議し会期を延長して審議した結果原案を一世帯当老千円の減額をし歳出面で一部修正して可決決定しました。

ブルトーザ特別会計

貳百貳拾貳万五千円(原案可決)

総計 参億六千老百貳万貳千円

続 本年度町予算のあらまし

昭和四十一年度予算で三月号に公表した案と変更になつた事項や今までと変わった点の主な事項は次のとおりです

一般会計

歳入 一、固定資産税が税法の改正により農地以外土地については税金が一割から三割の間で引上げとなるため約百万円増収を見込んでいます。

二、地方交付税は国の財政措置を考慮して前年より一千六百四十万円多く見込んでいます。

三、昭和三十五年以前建設町営住宅使用料を一戸当二百円平均程度引上げる。

四、プール入場料を夏季三ヶ月を通し中学校百二十円、小学校百円、校区外生徒半額とした。

五、大きな建設事がないため町有林は処分しないこととした。

歳出 一、町合併十週年記念事業(計画概要別掲)

二、嘱託員報酬組長謝礼若干引上げ。

三、し尿処理組合を設立し、し尿処理施設を菊陽村内に建設し昭和四十三年度から運営に入る予定。

四、ごみ焼場を新たに新築する。

五、低所得世帯の妊産婦に牛乳を支給する。

六、水田の一斉焼野防除を行なう。

七、土地の一筆調査を始めることとした。

八、店舗改裝費借入金への利子補給を行なうこととした。

九、町営住宅を二十戸建設する。

十、土木用自動車を一台中分することとし、残りの自動車で区役に不足する場合は借借上料を支払うこととした。

十一、大津中小学校の特殊学校級校舎九十七坪を新築する

十二、小学校六年生の机、椅子を全部新調する。

水道特別会計 源水地区に簡易水道を延長する。

国民健康保険特別会計

国民健康保険税は全員七割給付となつたため一世帯平均五百円引上げ一万五百円とした。

(部内町村では最低の税率)

成落小学校

— 城東地区随一の学校として —



三八年十二月五日着工して改築中であつた大津小学校は三ヶ年の継続事業が終了し、三月二日盛大に落成式が挙行せられた。

建築施工は株式会社社建組である。

建築坪数は校舎、管理棟関係が、一六〇四坪、屋内体育館が一八〇坪、直接総工費は一億八八万八千円で、財源内訳は、国庫補助二、七五二万二千元、起債六、五三〇万円、直接一般財源の支出は一、六〇九万六千円であつた。この三ヶ年間大津小学校の旧校舎をこわしながら、並行して建築を進めた関係で、アール工場倉庫に分散教育をしたり、教室を何回か変つた学年や学校があつた事と思うが先生方をはじめ、児童諸君が特に注意して建築関係の事故が一件も起きなかつた事は、まことに幸であつた。

今後は国、県はもとより、町当局ならびに全町民の皆様の御厚意に頼ゆる為にも、心身共に健全で、学習にはげみ、城東地区随一の学校としての内容充実に、格段の努力を続けたい。又この校舎をいつまでも美しく保つて行くように、校舎を可愛がつて行きたい。

雨ニモマケズ 風ニモマケズ

働く少年を励ます会

雨の日も風の日も欠かさず配達される新聞、大半は少年少女の手によつて毎日私達の家庭に届けられて、私たちの社会福祉協会はこうして勉強しながら新聞や牛乳を配達したり、店員などをして、中学生高校生を励ます会を開きました。

三月十三日中央公民館には六十五名の児童が集まりました。坂本会長から日頃の労苦をねぎらい「働らくという事は非常に大切で、何ものにもかまがたい尊いものである」と、励ましの挨拶があり次いで大津警察署の白木防犯主任から激励の言葉があつたと、菊池池地方事務所、穴戸先生の講話を聞きました。

婦人会や母子会のおかあさん方が心をこめて作つて下さつた炊き込みごはんや豆腐汁を、みんなで仲よく進めし、たあと懇談会や映画観賞で一日を楽しくすごしました。懇談会では少年少女から町民の皆さんへ次のようなお話が聞かれました。

- ①新聞配達朝早いので戸締りがしてあつたり、雨など降る時困るので新聞受(簡単なものでよい)を是非備えて置きたい。
- ②穴の放し銅いは危険ですから必ずつないで下さい。
- ③朝早く「お早よ」とか「こころのさん」と言葉をかけて戴いた時はとてもうれい。



昭和四十一年度

大津町農林行政のあらまし

四十一年度は引続き農業構造改善事業の計画指定を受けるよう極力努力して来ましたが、諸般の都合により年度実施の見通しがつかないので、四十二年度実施を目標に本年度は万全の準備を整える方針であります。

一般農政面では新米とも米作り運動の推進を図ると共に、畜産、養蚕、果樹、煙草など中心に、土地労働の生産性を極力高めるよう予算を通じ計画しておりますので、施策の執行につきましては十分に御協力下さいませ、よう御願ひ致しておきます。

米作

国内需給度の逼迫は生産の増強が強く要求され、特に生産地である本県では新米とも米つくり運動が推進されている。当町においてもこの運動に参加すると共に、左記の通りの事業を計画してゐる。

①水稲集団栽培補助事業（一団地一〇以上同一品種共同管理を前提とする）

②水稲航空防除事業（町内全水田を対象とする）

畜産

当町の畜産で乳牛、豚、馬等は前年度に比しほとんど伸びていない。原因は従来飼養慣行にてはより以上の頭数の増加が無理である事と共に、飼料高による問題も重大なる一因であると思はれる。

従つて自給飼料の増産対策に重点を置くと共に、今後農業構造改善事業等により近代的多頭化経営を普及すべきであると思う。 尚年度事業としては

防疫対策に万全を期すると共に、家畜の資質の向上をはかる事を目的として、前年同期優良家畜の導入助成事業を計画している。

1、優良家畜導入事業

①乳業生産後三十六ヶ月以内のもので保証血統登録以上のもに限る。 ②和牛生産後三十六ヶ月以内のもので本登録のものに限る。 ③種牡牛和牛購入助成事業 ④種牡豚購入助成事業 ⑤その他の畜産振興事業 ⑥飼料作品評会 ⑦畜産講習話会 ⑧乳牛事故防止対策事業 ⑨草地改良地管理事業 ⑩防疫事業

養蚕

山麓畑作地帯の産業として異状な伸びを示しているが前年同様奨励して行く事業としては

①桑園集団化育成事業（一団地五以上）

②省力養蚕近代化施設助成事業

果樹

落葉果樹の中で引続き果実を奨励して行く。漸く結果期を迎え収入のめども立つたので、特に本年は防除施肥管理についての指導事業を強化する。

①栗新植助成事業（一〇アール以上のもの） ②栗の肥培管理講習話会 ③防除施設助成事業

その他の事業

①農業構造改善事業

冒頭に述べた通り本町の農業構造改善事業は四十二年度より実施せざるを得ない状態であるのでさしあたり本年度は準備期間として、左のような順序をもつて事業を推進して行く。 ④大津町の事業費（補助事業）枠は約一億円であるが、現在約八千万円位の事業が希望されているので、本年七月予定の農政局との予備協議までに、枠内消化の上接衝にあたる方針である。 ⑤その後本年十二月予定の農政局との本協議までに事務的作業を完了し、四十二年度では直ちに事業に着手出来るよう推進して行く。

⑥国土調査事業 新規の事業として本年度より行なはれるが、これは現在の地籍不明瞭な点が多いので、地籍の明確化を図ることを目的とし、数年度継続事業として本年から始める。費用の大部分は国県費助成事業として行われるが、本年度は陣内地区より施行される。

⑦その他主な事業 ⑧農業信用基金協会出資事業

⑨天災融資利子補給事業 ⑩合併農協育成事業

⑪なほ振興会助成事業

林業事業 町有林五〇haの管理と共に林道の整備及び民有林育成管理の指導を強化する。主なる事業としては

①町有林造林事業一三ha ②管理事業幼令

林下刈一三九ha ③森林害虫駆除指導事業

商工関係 商工関係では従来は事業に加へて、中小企業近代化をはかるため、店舗の改装資金の融資金

に対し利子補給助成事業を行つて来た。

尚主なる事業としては、①店舗改装利子補給助成事業 ②商工助成事業 ③中小企業信用保証協議会

出九金事業 ④公園美化事業 ⑤つゝし祭助成事業

町長に 便りを 出ソソッ

大津バイパスの件で私案を述べさせて戴きました

大津町の日に益し激増する車輛の交通量に大津バイパスを私も共鳴している一町民で先般大津広報三月号の記事に順調に行けば四十二年より工事にかゝるとの事、当局の方の再々の政府への御懇意ある陳情の結果と深く感謝している次第です。

バイパスの予定地は暫く依れば杉馬場あたりより鉄道線の南側即ち水田地帯より引水の東方の国道に出るとか最も有力な由ですが、之は建設省丈けの天下り予定線でしょうか。農民の声を通告されては如何かと思いますが若し此方に着工されると第一大津町の農家の限りある田地が安価で多く潰される第二に県道の横断は高架になると思いますが数多い普通農道は農繁期には一日に数回又は十数回馬車其他農業用の車輛を踏切るのに今後益々激増する交通量に危険の上もないと推察します。

それよりも杉馬場あたりから北に大津農高の西より上の畑地を東方に上大津の東より南東即ち昔の南郷住郷現在の農道沿いに引水稲荷神社の東方国道に作つたら如何でしょうか。最も危険も少く工事も田地帯より易く又御承知の通り上大津から三重峠を経て阿蘇谷へ通する旧道もあり現在工事中の林道も待て、バスも通れる様にすれば外輪山中西外輪山の頂上は特に四方の遠望すばらしく大津地区の瀬田浦高原に観光施設でも作れば大津町にとつて此上ないよいドル箱となりましょう。

以上の様で南北両道の良否を御研究の上是非共農民のため北道を選定せられバイパスの早く完成して交通安全な大津町発展の早からん事を祈ります。 毛利上林次

お返事

大津バイパスにやいて御意見の御趣旨はよく拝承しました。先月号でも概ね同様の御手紙が来ました

のでお答へしておきましたが建設省も決して天下りの決定はしないと思えます。勿論建設省は国の立場から工事設計をたてゝいると思いますが地元大津町特に用地所有者の意見は十分に聞くことと思えます。

ただ私等が本省に陳情した時によく言はれることは用地については地元で反対がないよう御協力を御願いますと云うことです。何れ今後も経過報告を申し上げたいと思えますお答えの結論としては前月号と同じですから御含み下さい

町長



大津バイパス問題

大津バイパス新設は数次の陳情により四十二年度で多少事業費が建設省予算に計上された土地買収費が当町では不十分と思うので三月下旬から町長と議長が上京陳情を行なう。高路線は未定であるが、年度内に決定するので其の場合は関係者の御協力をお願いします。

退職消防団員 一〇五名に 退職報償金を支給

消防団員として十五年以上勤務した団員が退職した場合、は報償金の支給に関する条例の規定により一人三万円以上の退職報償金が支給されることになっています。

当町では本年三月消防団の再編成により約百六十名の団

員が退屈しましたがそのうち有資格者一〇五名に対し三百六十四万五円が三月二十九日町長からねぎらいの言葉と共に一人一人手渡されました。

十五年以上の永い間町民のため家庭もかえりみず精勤されましたその御苦労に対し、町民の皆さんと共に心から感謝申し上げます。

愛の献血

町では四回目の献血を実施しましたが消防団員を始め多数の方の協力を得まして誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

献血の人員次の通りです。

大津地区 四十三人 錦野瀬田碑内地区 九十七人
平真木護川地区 六十一人

町の結核予防事業 総裁表彰を受ける

結核予防対策について皆さまの絶大な関心と御協力が実を結び、その成績がきわめて優秀であるとのことによりこのたび、総裁表彰を受けることに決定しました。

日頃の御協力を感謝すると共に、これを機会として更に事業の目的達成に尽力いたしたいと思います。

し尿処理場本決り

五ヶ町村の共同でし尿処理場が計画されていましたがこの種、菊陽村津久礼の白川べりに用地が決定しました。工事は四十一年度より二十二年継続で行はれますが二年後には、一日の処理能力は三十二キロリットルの近代的な

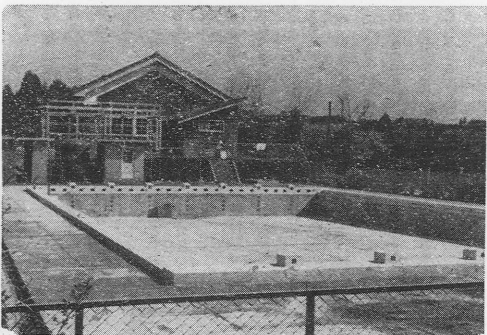
汚物の処理場が出来る事になりました。

尚三月の町議会でもこの組合規約が議決され組合議員に西本寅利、石崎日出男の両氏が選出されました。

護川中学校プール 完成まぢか

護川中学校プールは、建吉組の責任施工で実施中ですが、三月末完成の予定で、急ピッチに工事が進められています。

工費五三五万円で浄化装置を備えた近代的プールが完成すれば、流水に恵まれず、夏期の水泳ができなかつた杉本地区の児童生徒の体位向上に大いに役立つことと期待されています。



自作農資金貸付要領

農業委員会の取扱う資金の貸付けについては左の通り二種類の資金があります。

①農地取得資金 ③自作農維持資金

一農地取得資金

①目的 農業経営の規模を拡大することによつて自立経営農家の育成と農業経営の改善のために貸出される資金であります。

②貸付条件 貸付限度額一戸当八十万円、利率年三分五厘 償還期間二十五年(据置期間三年を含む)

③その他 この資金の対象となる田畑の売買が農地法にてらして適正であり且つ所有権移転について知事の許可のあつたものでなければならぬ。

(最近二年以内のもの)

二自作農維持資金

①目的 自作農の経営の「維持安定」を目的とした資金です。

②貸付条件 貸付限度額一戸三十万円(但し前借入している場合は合算されます)

利率年五分償還期間二十年(据置期間三年を含む)

③資金の種類 相統資金

疾病負傷による資金 災害資金 負債整理

この資金を借入しようとする場合農業経営を再建しようとする意思と方策的に表明する「農業経営安定計画書」を知事に提出しなければなりません。

尚ほ委員会は次の計画により資金の借入申込を受理しますので借入希望者は委員会まで申込まれるようお願いいたします。

第一回 四月一日から五月十日まで

第二回 六月一日から九月十日まで

本年度は県の受付が十月末日締切りになりますので早目に申出て下さい。

なお詳細については農業委員会事務局にお問い合わせ下さい。

購入の補助検査



優良家畜購入補助事業は一月末をもつて締切り、三月十四日補助検査を実施しました。

この制度は大津町畜産奨励条例にもとづき特に本町の成長部門として期待されています。乳牛、乳牛の素牛の資質向上をはかるために実施されたものです。

専門技術員による審査の結果目的にあはせ次のように選定されました。

受検頭数 二十八頭(乳牛二十六頭、乳牛二頭)

審査区分 A級 十三頭

B級 九頭

C級 六頭

補助決定頭数 二十二頭(A十三頭、B九頭)

更に四十二年度も継続実施致しますので、優良牛の確保により種畜改良に御協力下さいますようお願いいたします。

国民健康保険

保険証が新しいものに変わりました

四月一日から国民健康保険の「被保険者証」が新しいものに変わりました。

今までの「空白」の保険証は以後使用できません。古い保険証がまだお手許にありましたら、早速区長さんを通じて役場へ返納して下さい。

新保険証の内容が実際と違っている世帯の方は、直ぐに新しい保険証と認印を持って役場窓口係へ届けて下さい。詳細については「大津広報」三月号の九頁に載せてありますから御覧下さい。

国民健康保険の加入は法律によって強制されているものです。社会保険の被保険者、生活保護を受けている人、或は少年院や監獄等の施設に入所している人以外は必ず国民健康保険の被保険者でなければなりません。

転入、転出、出生、死亡、結婚、分家或は社会保険の加入、離脱等で保険の資格があつて未だ届け出が済んでいない方はありませんか。

係では出来るだけ注意して異動の整理につとめていますがこの届出が、療養の給付（病院にかられた場合費用の七割を保険で払う）や保険税の賦課等極めて重要なことに直接関係がありますので、規定の期間（十日）内には必ず届出をして下さい。

本年度の保険税
一世帯当り平均
一〇五〇〇円

本年度国民健康保険の予算については、広報三月号にその概要をお知らせいたしました。三月の町議会において修正可決された「保険税」についてお知らせいたします。

国保を予算の大本をなすものは医療費の支払（療養給付）であります。御承知のように、医療費は年々上昇を続け、止まるどころを知らない状態にあります。

これに加えて本年一月から実施された全員七割給付を、

本年度からは年間を通じて見なければならぬ、と云うような種々の条件によつて、保険税は前年度一世帯平均一万円であったものが、本年度の算出額は一万二千円を割ることができませんでした。

町長は被保険者の負担を極力軽減するため、本年度保険税を一万一千五百円に押えて町議会に提案しました。

町議会では総務委員会に付託され、同委員会においては更に被保険者の負担を軽減すべく慎重審議がつづけられた結果、一世帯平均一万五百円、保険税の総額を二千八百八十五円に修正可決したのであります。

一世帯平均税額においては、郡町内村の中で最も低い額となりました。大津町を除いた郡内他町村の平均額で一万一千八百円程度となっております。

本年はこの税額で国保財政をまかなはなければなりません。相当の困難が予想されますが、これを乗りきるには「保険税の完納」といふ事が絶対的な条件であります。私どもの運良が、誠心誠意を尽して決定した保険税ですべて保険給付という形で、税金以上の額が被保険者に還元される性質の税金であります。

「保険税の完納を強く被保険者の良識に訴へまして格段の御協力を御願ひす次第であります。

郵便局たより

楽しいお便りをお届けする目じるしは誓ひです
一、姓だけでなく、ご家族みんなのお名前と番地
二、古くなって読めないものは、新しく書きかえる
郵便受箱が簡えていないものが多いため、速達郵便は、いつたん郵便局に持ち帰り、改めて配達を繰り返すことが多くなっています。

速達郵便は用をなさなくなることもありますので、ぜひ郵便受箱、あるいは差入口をつけて下さい。

なおこの運動の実効をはかるため、表札、郵便受箱の購入あつせんを待つていただきますので、ご希望の方は当局にお申込み下さい。





この子らを 交通事故 から守ろう

今日も嬉しさに胸はずませた可愛
い一年生の通学です。
この新入学児童をみんなで力を合
せて交通事故から守らなければな
りません。
只今県下一斉にこの運動が実施さ
れています。
各家庭でも次の事にぜひ御協力お
願います。

四月は入学式、就職祝、花見など
酒を飲む機会が多い月です。
酒の出る席には車を運転して行か
ない。
酒を飲んだら車を運転しないよう
に致しましょう。

家庭で一日一言交通安全を話題にする

「集団登下校」のくせをつけさせる

最も安全な「通学路」を選んでやる

まわり道でも必ず近くの「横断歩道」を手を上げてわたる
くせをつけさせる

さようならと言つて別れる時必ず「車に気をつけてね」と
呼びかけあうくせをつけさせる

所持品は持たずきにならないよう持ち方を指導する

自衛官募集中

自衛隊在隊中は、規律、秩序、礼儀正しい団体生活を
おくり広い知識と高度な種々の技術を習得して民主的で
明日の新しい文化国家を作る立派な社会人として成長し
ています。

また退職する場合は特別な技術訓練が計画的に実施され
「自衛隊除隊者雇用協議会」も作られており、非常に有利
な条件で就職しています。

①受験資格 満十八才以上二十五才未満の日本国籍を
有する男子で中学卒の学力のある者となっています

②受験手続 志願された方は町役場の自衛隊係総務
課にお出ください。

③試験科目 試験科目は、中学卒程度の国語数学社会
理科で試験は一日で終ります。

④給料等 本俸月額一万四千円、年三回のボーナス

その他諸手当が支給されます。

衣、食、住はすべて無料となっております。

若人の人生設計

①丈夫な身体

②役立つ技術

③規律と教養

④結婚資金の貯蓄

これだけは自衛隊で身につけましょう。

固定資産税第一期分 集合徴収

4月25日	午後	牧野川	坂田	林田	内島町	野川	木本	林	中	所	又	中	田	尾
4月26日	午前	内外	師	島	岩	瀬	大	吹	森	津	中	上	高	平
4月27日	午後	前後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後
4月28日	午前	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後	午後

若草学園

三月の生活努力目標

- 物事のけじめをつけ最後まで頑張る。
- 礼儀正しく人に親切にする。
- 互に扶けあい仲よく生活する。

三日桃の節句が発表会 児童の学芸発表会という

ので保護者の方が殆ど来園してくださる。児童の司会により可憐な合唱朗読紙芝居劇などが次々演ぜられる。親御さんは相好を綻ばし、或は涙しながら身動きもせず観ておられる。

八日学校別れ遠足(昭和利園)

一三日学園別れ遠足(二重の輪)

一六日大津中学校卒業式……第一九回卒業生四一六名が芽出たく卒業する園児六名も純白の蓮花を胸に着け感銘深い卒業式であった。

二十日卒園式……七児が愈々今日卒園する。児童達は卒業式より卒園式に大きな期待と憧をよせている。

卒園は直接社会に連らなつてゐるからか、早く云へば……給料とりになる、月給がもらえることに大きな魅力があるらしい。就職と聞く児童達の目が輝く。お陰様で昨年度卒業生二名、本年度卒業生五名がそれぞれ好条件で芽出たく就職する。

第二回卒園児童達の多幸を祈る。

二九日大津小学校卒業式……卒業児七名親御さんも晴れの日であつて遠くから態々来津臨席していただく。

- 卒園児 出身地 就職先
- 千代村信博 大津町 大津町水島源喜殿(左官)
 - 中武俊二 多良木町 大津町山田製館所
 - 上田清市 旭志村 旭志村伊勢崎工業会社
 - 岩下義文 山鹿市 熊本市上田商会
 - 兼安清行 大津町 大阪府羊興毛糸紡績KK
 - 今村みつえ 大津町 大阪府羊興毛糸紡績KK
 - 橋本三枝子 八代町西本村 愛知県豊西市渡玉毛織株式会社

式会社

来訪者(二月、三月)

- 上陣内婦人会長殿外二〇名金一封
- 大津小学校六年生杉本美樹さん吉本玲子さん市原美代子さん雑誌名 四冊
- 魚久殿紅白曼十 六五五名分
- 平川婦人会長外一四名草冊
- 大塚鉄威殿ランドセル一五個セーラー服十着
- 今村静雄殿(矢野川)仔豚一頭
- 村上西人殿卒業記念用アルバム一四冊
- 大津農商女女子一年二三名ヒイラギ、ツゲ苗木二十本
- 真木婦人会長外二三名胸飾多数
- 西村高次郎氏御息女から小学生雑誌多数
- 九龍大津営業所長デンキ記念事業にて三光杉一五赤白六五オ

御来園くださったその節は心あたままるお土産品が出いただき御芳情誠に有難うございました。 園長

ホジロ、メジロ等の捕獲飼養

このことは昨年も本誌報でお知らせして皆さん方のご協力を戴きましたが、本年は特に取締りをきびしくするよう、林野庁より示達がありました。そこで私もこの方針に基づき無許可による捕獲飼養者を発見したときは悪質者に対しては告発するという強硬手段をとり野鳥の保護養殖に当ることになりました。皆さん方の協力を更にお願ひすると共に、下記野鳥を捕獲したい人は正規の許可を受けられるようお願いいたします。

- ◎大津町附近の山野に居る野鳥類、ホシロメジロ、ヒバリ、ウグイス、ヒヨドリ、ノジコ、カラビロ、マメワリ(飼養手数料一羽につき年間一五〇円)
- ◎届け先
 - 大津町産業団体事務所内 県林務課駐在員
 - 大津町役場役内 町林務係
 - 大津町大津 大津猟友会
 - 大津町室 狐島獣保護員石原静雄
 - 大津町大津 本田誠一

善 意



老人ホーム慰問(三月)

三日矢澤川御願所衛生組合長若下正信様外二名リソゴ一
箱菓子多数

四日瀬田地区婦人会幹部代表ミチ子様外十名演芸会

チ四五〇枚

八日上陣内婦人会代表大田黒キヤ子様外三十名演芸タオ

ル二六本

十八日本町二丁目岡村末喜様アメ七〇袋

大津農業高校上田先生外生徒三十八名布団えりカバ

一五十四枚

二十四日室南部忍様煙草新生八ヶしらぎく十袋

二十四日大津農業高校大塚ミチヨ、今村ミチヨ、金田あ

けみ様あんなの奉仕

二十四日真木婦人会代表三浦ツル子様外二十名タマゴ四

三ヶ梅千一K三〇〇菓子十八袋

二十五日九州電力株式会社大津営業所職員一同様電気記

念日を記念して三光衫一本植樹電気あんな奉仕菓子

万十多数

社協寄付金(三月)

二日 一〇〇〇〇円本町四丁目大塚好喜殿

亡母チト君殿の香典返しとして

十七日 一〇〇〇〇円日吉町益田尊子殿

亡夫末君殿の香典返しとして

二十四日 一、七六六円大津高校二年三組一同学級費

の清算剰余金

二十五日 五、〇〇〇円高尾野西村善次殿

亡父順藏殿の香典返しとして

大津意善銀行

預託 芳力口座 三月十六日大津高校二年稲葉雅子殿東
田由貴子殿福田陽子殿樋口三穂子殿の四名タム
プ学校の休みの日に芳力奉仕

福祉年金の定時届 五月九日より

この定時届は現在老令、障害、母子の各福祉年金を買
つている人達が毎年五月になると必ずなくてはなら
ないので、もちろんさんは御承知のことと思いますが、
本年も五月九日から各部落に出向いて、受付を行います
から、証書と印かんを持ってお忘れなく定時届を行なつ
て下さい。

この定時届はし所定の期日に届出がないと、九月期か
らの年金は貰えなくなりますのでご注意下さい。

期日等については追つて回覧文書でお知らせしますから
ご留意下さい。

妊産婦に牛乳 一年間無料で配給

「母子保険法」ができてこの法律は母性の尊重と乳幼児
の健康の保持推進がねらいとされてきましたが、この法律
に基づいて町では妊娠中のお母さんやお産をされたお母さ
ん方に「赤ん坊がより健かに育つよう」に生牛乳を毎日
一本無料で配給することになりました。

この配給を受けられるのは、保健所で妊婦の健康診断を
受け、先生から栄養の補給を必要とすると言はれた人の
うち、町民税の所得割がくらない世帯の妊婦及び産婦
ときめられています。

尚配給期間は産前産後それぞれ六ヶ月、計一ケ年とされ
ていますが、現在生牛乳が配達されない地域の人達
には、粉乳を役場から直接配分することになります。

「赤ちゃんは国の宝」お産をされるおかあさん方、どうぞ
可愛い赤ちゃんを生んで健かに育てあげて下さい。

栄養価確保のため 学校給食費増額

学校給食費は昭和四十年度は次のようになっていました

※小学校(月額)四六〇円 (一食単位)二六円二八銭
 ※中学校(〃)五八〇円 (〃)三三円一四銭
 ※幼稚園(〃)三六〇円 (〃)二〇円五七銭

ところが最近になってパンの加工賃、牛乳代、肉類、パンの輸送費、プロパンガス代等々の値上げにより、不本意ながら、当町の学校給食費も相応の増額をしなければ栄養価基準量の確保ができなくなりました。

そこで三月十五日、各学校長、PTA会長、学校医、保険所長、学校薬剤師等で構成する学校給食センター運営委員会で慎重審議の末、小、中校、幼稚園とも夫々月額八〇円の増額がきまり、各校区毎にPTA総会に報告し了承していただくことになっております。

これによつて四十一年度から次のようになります。

※小学校(月額)五四〇円 (一食単位)三〇円五七銭
 ※中学校(〃)六六〇円 (〃)三七円二八銭
 ※幼稚園(〃)四四〇円 (〃)二四円八五銭

年間十ヶ月分とし、八月も徴収して、翌年三月は徴収しないで整理月間とします。

今度から週三回の生牛乳になり、そのときはおかずも一品増で、おいしい給食がきまるようになります。

学校給食センターの、人件費、水道電気代、その他の運営費は町予算で執行されていますが、食品材料の購入費、パン、ミルク、おかず、プロパンガス代等は給食費でまかなつてゐる訳です。

昨年度は皆様方の御協力により、殆どどの学校も給食費を完納していただき、運営がスムーズに行われました。今年も学校給食の意義をご理解いただき、一層のご協力をお願い致します。尚他の給食センターの給食費は次のようになっています。ご参考まで。

玉石給食センター 竜北センター
 ※小学校(月額)五五〇円 六一〇円(一食三四円五〇銭)
 ※中学校(〃)六七〇円 七〇〇円(〃)三九円五十銭

農地の無断転用防止

皆さんの農地を農地以外に利用する場合或は農地を購入して宅地にしたたり工場や其他施設の用地にする場合には知事の許可が必要で。

最近無断で農地を潰して山林等農地以外に利用する件数が目立つて増加している傾向にある様ですがその場合は農業委員会の審議を経知事の許可を得なければ利用する事が出来ない様に農地法は定めております。知事の許可を得ないで無断で農地を転用した場合

①三年以下の懲役又は十万円以下の罰金に処せられます
 ②転用責任者より農業委員会の席上又は農農業会議において転用についての説明が求められます。

③場合によつては転用物件の収去が求められます。
 既に無断で転用されている物件については今すぐ知事の許可を得る様に手続を取つて下さい。尚無断で転用される土地の隣接地を耕作されている方で現在又は将来支障を来たすと思はれる方は農業委員会までお届け願います。

又果樹園は農地として取扱はれますが、ただ植付けしたのみでその後肥培管理も行われずに荒廃している場合は山林地と見なされますので念のため申添えます。

なお詳しくは、大津町農業委員会までお問合せ下さい。

大田黒敏夫氏の 功績をたたえる

大田黒敏夫氏は昭和三十年四月白川中流地区本道組合創設以来、主事兼取入役として十一年間、組合事業に専念、今日の発展の基礎をづかれました。
 今回後進に道をゆづるため勇退されましたがその功績は誠に大きいものがあります。

ここに氏のご功績をたたえと共にご健康をお祈りします。

町村合併してはや十年 かずかずの記念事業を計画

今年は大津町が町村合併を行なつてから十周年を迎えることとなります。町はこの記念すべき年を迎えるに当り概ね次のような記念事業を行なう計画であります。実施については町民の方々の御協力を迎ぎたいと存じますので計画のあらましをお知らせ致します。

一、産業祭(九月下旬から十月下旬頃)

①畜産関係 乳牛 和牛 豚 馬その他

②農産物関係 粟及びその他果実 里芋 甘藷

落花生 藪 その他農産加工品等

③園芸関係 肥後つばき その他花卉類

④特産品 名菓その他の特産品

二、記念林植樹 約十町歩(米春二 三月頃)

三、中学校対抗水泳大会

四、二重峠林道マラソン大会(秋)

五、部落対抗バレーボール大会(ネットボールを購入し

配付)(秋)

その他記念式典及び「合併十年の歩み」のパンフレット配

付



大津広報

和和四十四年四月発行
毎月一回発行通巻一八一号

清潔な環境目ざして

春の一斉清掃運動

4月18日から

4月25日まで

清潔で快適な生活を営むためには「生活環境」を清潔で健康なものとする必要があります。

この意味で当町では快適な「環境づくり」を呼びかけ、春の一斉清掃運動を展開しますので絶大な御協力を御願いたします。

家庭内外の大掃除や通路、河川等の清掃、側溝のみぞさらえ

公共施設等の清掃の徹底

越冬した蚊、はえ、こきぶり等の衛生害虫の駆除徹底

検査実施 四月二十六日より

塵芥は河川や小川等に捨てないよう

みんなで注意監視しましょう。

大津の文化財

石造五輪塔 岩坂

年代 鎌倉時代末期

岩坂陣の不動堂近く御前山にある。附近に五輪塔が散乱し巨大な五輪塔二基が残存し、またその背後の御前山に変わった室町時代の三重の石塔があるところからすると、古く有力な天台(もしくは真言)の寺院があつたと思はれる。

高さ二、〇四米で各輪とも五輪の梵字を刻する。

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所